



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月30日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社
 コード番号 6945 URL <http://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 一浩

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 入江 俊也

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	70,918	10.9	3,143	40.0	3,163	37.4	2,188	36.8
29年3月期第3四半期	79,589	6.0	5,241	57.0	5,056	60.2	3,464	62.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,473百万円 (33.9%) 29年3月期第3四半期 3,745百万円 (75.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	91.18	90.77
29年3月期第3四半期	144.57	143.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	69,665	46,252	65.6	1,903.70
29年3月期	74,595	44,041	58.6	1,825.07

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 45,700百万円 29年3月期 43,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		11.00		11.00	22.00
30年3月期		11.00			
30年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	10.0	5,600	2.5	4,800	6.7	3,400	7.5	141.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	24,015,162 株	29年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	9,238 株	29年3月期	48,355 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	23,998,849 株	29年3月期3Q	23,967,068 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)5ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、全体としては緩やかな回復基調であったものの、新興国など海外経済の不確実性など先行き不透明感を残しながら推移いたしました。

このような状況のもと、RFIDビジネスの好調な推移やモバイル端末の大口展開などがあったものの、米国流通市場向けメカコンポーネントや国内営業店端末が大口展開の一巡などにより減少いたしました。これらにより連結売上高は70,918百万円（前年同期比10.9%減、8,671百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、減収影響および新製品への先行投資などを主因に3,143百万円（前年同期は5,241百万円の利益、2,097百万円の減）の利益となりました。また、連結経常損益は3,163百万円（前年同期は5,056百万円の利益、1,893百万円の減）の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は2,188百万円（前年同期は3,464百万円の利益、1,276百万円の減）の利益となりました。

①当第3四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2016年度 第3四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年12月31日〕		2017年度 第3四半期連結累計期間 〔2017年4月1日～ 2017年12月31日〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	79,589	100.0	70,918	100.0	△8,671	△10.9
国内	59,428	74.7	53,612	75.6	△5,815	△9.8
海外	20,161	25.3	17,305	24.4	△2,856	△14.2
営業損益	5,241	6.6	3,143	4.4	△2,097	△40.0
経常損益	5,056	6.4	3,163	4.5	△1,893	△37.4
親会社株主に帰属する 四半期純損益	3,464	4.4	2,188	3.1	△1,276	△36.8

2017年度第3四半期累計期間の平均為替レート：111.71円/米ドル、16.64円/中国元
2016年度第3四半期累計期間の平均為替レート：106.68円/米ドル、15.96円/中国元

②セグメント別の概況

<グローバルプロダクトビジネス>

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	前年同期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計		増減率(%)
売上高	37,026	27,800	△9,226	△24.9
営業損益	2,222	987	△1,234	

グローバルプロダクトビジネスにつきましては、欧州メカコンポーネントビジネスが増加いたしました。一方、米国では流通市場向けメカコンポーネントが、国内では営業店端末が、それぞれ大口展開が一巡したことから減収となりました。以上により、連結売上高は27,800百万円（前年同期比24.9%減、9,226百万円の減）となりました。

損益につきましては、売上高の減少に伴う荒利益の減少を主因に987百万円の営業利益と前年同期比では1,234百万円減少いたしました。

<サービスインテグレーションビジネス>

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	前年同期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計		増減率(%)
売上高	22,059	20,775	△1,283	△5.8
営業損益	2,531	2,236	△294	

サービスインテグレーションビジネスにつきましては、ソリューション関係ではATM、営業店用パッケージの大口展開が一巡したことにより減収となりました。サービス関係では金融向けキッティングサービスの大口展開が一巡したものの、流通向けは堅調に推移いたしました。

これらにより、連結売上高は20,775百万円（前年同期比5.8%減、1,283百万円の減）、連結営業利益は2,236百万円（同294百万円の減）となりました。

<パブリックソリューションビジネス>

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	前年同期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計		増減率(%)
売上高	13,238	13,422	184	1.4
営業損益	1,384	622	△761	

パブリックソリューションビジネスにつきましては、公営競技関係ではトータリゼータ端末が新機種展開前の端境期により減少いたしました。運用サービスが伸びました。表示関係では、韓国におけるフライトインフォメーションディスプレイシステムの展開はあったものの、前年度に大型表示ビジネスの展開があったことから減収となりました。これらにより、連結売上高は13,422百万円（前年同期比1.4%増、184百万円の増）となりました。

損益につきましては、売上構成の変化およびtoto端末への先行投資を主因に連結営業利益は622百万円と前年同期比では761百万円の減となりました。

<フロントソリューションビジネス>

(単位：百万円)

	2016年度 第3四半期累計	2017年度 第3四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	7,187	8,846	1,658	23.1
営業損益	101	368	267	

フロントソリューションビジネスにつきましては、物流会社向けモバイル端末が大口径需要により好調に推移したことに加え、RFIDが国内外で伸長いたしました。以上により、連結売上高は8,846百万円（前年同期比23.1%増、1,658百万円の増）となりました。

損益につきましては、前述の売上拡大に伴う荒利益の増加に加え、前年度に実施したPOSの商流変更などコスト構造の改善、費用の効率化により前年同期比で267百万円増加し、368百万円の営業利益となりました。

<その他>

その他ビジネスには、福利厚生事業などが含まれており、連結売上高72百万円（前年同期比4.9%減、3百万円の減）、連結営業利益8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

	2016年度 連結会計年度末 (2017年3月31日) 金額	2017年度 第3四半期連結会計期間末 (2017年12月31日) 金額	増減	
			金額	増減率(%)
資産合計	74,595	69,665	△4,929	△6.6
負債合計	30,553	23,413	△7,139	△23.4
純資産合計	44,041	46,252	2,210	5.0

自己資本比率(%)	58.6	65.6	7.0
-----------	------	------	-----

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、69,665百万円と、前年度末から4,929百万円減少いたしました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。

負債合計は23,413百万円と、前年度末から7,139百万円減少いたしました。

純資産合計は46,252百万円と、前年度末から2,210百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は65.6%と、前連結会計年度末から7.0ポイント増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2016年度 第3四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年12月31日〕	2017年度 第3四半期連結累計期間 〔2017年4月1日～ 2017年12月31日〕	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	9,939	6,963	△2,976
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,172	△3,767	△1,594
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,398	△1,353	44
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	17,392	20,627	3,235

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年度末の売掛金を回収したことなどにより、6,963百万円となりました。前年同期比では、利益の減少などにより2,976百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△3,767百万円と、前年同期比では連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得などにより1,594百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは△1,353百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は20,627百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結売上高につきましては、海外向けメカコンポーネントやATMなどグローバルプロダクトビジネスにおける新たなお客様に対するビジネス立上げに時間を要していることに加え、国内での一部金融機関などにおける投資計画の見直しおよび表示ビジネスの一時的な減少などから、前回発表予想に対し減収となる見込みであります。連結営業利益につきましては、将来に向けた投資を着実に進めながら製品競争力をさらに高め、徹底したコストダウンの推進や営業費用の効率化に引き続き取り組むことにより、前回発表予想通りといたします。

今後もさらに新製品や新サービスの開発を推進するとともに積極的な拡販にも努めてまいります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	110,000	5,600 (5.1%)	4,800	3,400
今回修正予想 (B)	100,000	5,600 (5.6%)	4,800	3,400
増減額 (B-A)	△10,000	-	-	-
増減率 (%)	△9.1	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	111,167	5,744 (5.2%)	5,142	3,675

() は利益率

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,716	5,813
預け金	12,064	14,844
受取手形及び売掛金	23,866	15,521
製品	6,818	5,902
仕掛品	3,547	4,577
原材料及び貯蔵品	2,638	3,044
繰延税金資産	1,499	921
未収入金	430	518
その他	311	1,122
貸倒引当金	△23	△25
流動資産合計	57,868	52,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,347	2,183
機械装置及び運搬具（純額）	450	538
工具、器具及び備品（純額）	5,583	5,526
土地	2,059	2,064
建設仮勘定	1,212	1,181
有形固定資産合計	11,653	11,493
無形固定資産		
のれん	363	716
ソフトウェア	1,990	2,803
その他	31	530
無形固定資産合計	2,385	4,051
投資その他の資産		
投資有価証券	553	560
繰延税金資産	1,199	973
デリバティブ債権	595	-
その他	371	379
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	2,687	1,880
固定資産合計	16,726	17,425
資産合計	74,595	69,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,797	12,652
リース債務	1,160	1,113
未払金	3,979	3,048
未払費用	3,111	1,571
未払法人税等	1,128	167
役員賞与引当金	58	3
不採算損失引当金	1	10
その他	903	1,045
流動負債合計	26,141	19,612
固定負債		
長期未払費用	8	3
リース債務	2,254	1,773
役員退職慰労引当金	26	20
退職給付に係る負債	1,964	1,842
資産除去債務	157	159
固定負債合計	4,411	3,800
負債合計	30,553	23,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,222	8,222
利益剰余金	28,043	29,690
自己株式	△60	△12
株主資本合計	44,662	46,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	104
繰延ヘッジ損益	△42	△4
為替換算調整勘定	25	96
退職給付に係る調整累計額	△1,001	△853
その他の包括利益累計額合計	△921	△658
新株予約権	108	152
非支配株主持分	191	400
純資産合計	44,041	46,252
負債純資産合計	74,595	69,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	79,589	70,918
売上原価	61,733	55,049
売上総利益	17,856	15,868
販売費及び一般管理費	12,615	12,725
営業利益	5,241	3,143
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	4	5
為替差益	-	35
雑収入	29	30
営業外収益合計	49	89
営業外費用		
支払利息	71	53
為替差損	105	-
固定資産除売却損	7	3
遅延損害金	4	-
雑支出	45	11
営業外費用合計	234	69
経常利益	5,056	3,163
税金等調整前四半期純利益	5,056	3,163
法人税、住民税及び事業税	922	276
法人税等調整額	651	676
法人税等合計	1,574	952
四半期純利益	3,482	2,210
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,464	2,188

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,482	2,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	7
繰延ヘッジ損益	180	37
為替換算調整勘定	90	70
退職給付に係る調整額	139	148
その他の包括利益合計	262	263
四半期包括利益	3,745	2,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,727	2,451
非支配株主に係る四半期包括利益	17	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,056	3,163
減価償却費	2,941	2,524
のれん償却額	121	129
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	142	90
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6	△5
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	△55
不採算損失引当金の増減額(△は減少)	14	9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	1
株式報酬費用	34	79
受取利息及び受取配当金	△20	△23
支払利息	71	53
為替差損益(△は益)	72	△0
固定資産除売却損益(△は益)	7	4
売上債権の増減額(△は増加)	7,334	8,449
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,856	△442
未払費用の増減額(△は減少)	△1,547	△1,503
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,753	△3,276
未払金の増減額(△は減少)	1,038	△380
その他	1,066	△302
小計	11,638	8,513
利息及び配当金の受取額	20	23
利息の支払額	△71	△53
法人税等の支払額	△1,647	△1,519
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,939	6,963
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	-
有形固定資産の取得による支出	△1,457	△1,933
有形固定資産の売却による収入	94	317
無形固定資産の取得による支出	△935	△1,404
無形固定資産の売却による収入	0	-
投資有価証券の売却による収入	-	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△740
貸付けによる支出	△47	△45
貸付金の回収による収入	190	42
その他投資活動による支出	△4	△9
その他投資活動による収入	18	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,172	△3,767

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	-	0
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△527	△527
リース債務の返済による支出	△865	△818
非支配株主への配当金の支払額	△5	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,398	△1,353
現金及び現金同等物に係る換算差額	127	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,496	1,877
現金及び現金同等物の期首残高	10,895	18,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,392	20,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクト ビジネス	サービス インテグレーション ビジネス	パブリック ソリューション ビジネス	フロント ソリューション ビジネス				
売上高	27,800	20,775	13,422	8,846	72	70,918	-	70,918
営業利益又は 営業損失(△)	987	2,236	622	368	8	4,223	△1,079	3,143

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、従業員向け福利厚生事業等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△1,079百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△1,079百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月
売上高	23,358	23,994	23,565	
売上総利益	4,926	5,531	5,411	
営業利益又は損失(△)	796	1,113	1,234	
経常利益又は損失(△)	787	1,125	1,250	
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	787	1,125	1,250	
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	510	819	858	
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	21円26銭	34円13銭	35円78銭	

総資産	69,151	70,133	69,665	
純資産	44,379	45,383	46,252	
1株当たり純資産	1,837円61銭	1,875円86銭	1,903円70銭	
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,532	908	2,521	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,443	△1,060	△1,262	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551	△266	△535	
現金及び現金同等物期末残高	20,277	19,892	20,627	

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月
売上高	21,478	29,968	28,142	31,577
売上総利益	3,956	7,276	6,624	6,627
営業利益又は損失(△)	83	2,828	2,329	503
経常利益又は損失(△)	△607	2,717	2,947	85
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△607	2,717	2,947	85
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△471	1,967	1,968	210
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△19円66銭	82円10銭	82円13銭	8円80銭

総資産	67,635	71,227	72,656	74,595
純資産	39,316	41,326	43,607	44,041
1株当たり純資産	1,629円95銭	1,712円15銭	1,807円11銭	1,825円07銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,171	△1,312	6,081	2,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△1,067	△583	△809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△557	△288	△553	△307
現金及び現金同等物期末残高	14,895	12,204	17,392	18,750